

総務建設経済常任委員会会議記録

1. 期 日 令和5年7月24日(火) 開会 15時00分
閉会 15時17分
2. 場 所 第1委員会室
3. 付議事件 新庁舎整備に求められる機能について
4. 出席者 小笠原委員長、渡辺副委員長、羽根委員、小林委員、浜井委員、善波委員、大沼委員、根岸議長
傍聴議員 0名
一般傍聴者 1名
議会事務局 2名 局長、庶務課長
5. 経 過

新庁舎整備に求められる機能について

委員長 　　ただいまより総務建設経済常任委員会を開催する。4月末と5月の半ばに視察があり、先進地を見た後に皆さんで意見交換をしようということでここまできた。明日25日の午後から議会全員協議会があり、私たちの総務建設経済常任委員会から提言書を町に出したいので、皆さんの合意のための時間をいただく予定である。私どもは提言書を正式な形でこの委員会に残しておきたいので、よろしく願います。今皆さまのお手元にその案を置かせていただいた。内容を副委員長に読み上げていただく。

渡辺 　　「新庁舎整備に係る提言書(案)」について資料に基づく説明。

委員長 　　今日は1時半から集まっていたき、だいぶ検討していただいた。改めて今読んだのを聞いてご意見があれば伺う。

大沼 　　今回のテーマについて、町行政の進める事業に対して伴走する形で内容を見ていると思うが、議員それぞれ、また委員会としても審査をしていく立場を保持した上で進めていきたいと私は思う。委員会としての提言書だが、意見がしっかり反映されるものでなければいけないと思っているので、そのあたりは委員長にもしっかり町へ声をかけていっていただきたいと思う。

委員長 　　委員長としてもしっかり町に働きかけていくように頑張る。他に意見はあるか。

渡辺 　　1点目、建設費の将来予測である。他の内容、技術と対比される形で町民の心配

事というのは、この建設により他の事業にしわ寄せがこないかというところが一番大きいと思っている。建築費や将来の財政予測について、納得が得られる説明を基本設計が出た時点で合わせて示していただき、ぜひ協調していただきたいと思う。

委員長 その部分は町民の一番大きな声だと思うので、働きかけないといけないと考えている。他にあるか。

羽根 今の庁舎についてはいろいろ課題があると思う。来庁者の町民の方がいらっしゃった時に、利便性が本当によいのかとかそのあたりもあると思うので、新庁舎になった際には3番の来庁者の求めに寄り添った利便性と実用性を重視していただくことを、強くお願いしたい。

委員長 皆さんがいろいろな項目に強い思いを持っていただいている。どの項目も皆さんと共に足したり、引いたりいろいろな推考したが他にあるか。

善波 委員会で練りに練った提言だが、これで終わりではなく今後設計等が出てきたら注視しながら追っていきたいと思うので、そこのところは共通認識をもっていただきたい。この提言で終わりではない。

委員長 その通りである。2人の新人議員の方はよろしいか。

浜井 確認として聞いておきたい。2つのテーマのうちの1つとして新庁舎整備という問題を開催してきたが、1つの提言書が出来上がり、2つ目のテーマに変わっていくという理解でよろしいか。

委員長 今年は2つのテーマを追いかけていくということで、時期的に優先順位を上げて新庁舎の方をやってきたが、新庁舎の機能に関してもこの提言で終わるわけではなく、両方気合を入れて進めていきたいと思う。次の調査研究会には地域公共交通についてしっかり調査研究を進め、具体的に視察場所を決め、先進地を学ばせていただきたい。先進だと思ったら良い面は参考になると思うが、難しい部分は実証実験をやってみて、問題等が出てきていることは事実だと思うので、そこを乗り越えるためには問題点を把握していくことも重要かと考えている。ぜひ頑張ってやっていきたいと思う。

浜井 私が聞いたのは、たとえば次回は公共交通だが、次は庁舎整備の研究をすとか入り乱れての繰り返しということでもよろしいか。その都度問題点が出てきたら、それに対してテーマを少し変えて次回はこっちのもう1つということで、臨機応変に変わって

話は継続していくということによろしいか。

委員長

今回は何々だけということはないと思う。今日はこの2つをこの部分で話あわなければいけないという日もあるかもしれないし、今日は庁舎のことは置いておき、地域公共交通のことをしっかり詰めましょうという日もあるのではないかと思う。タイムスケジュールだが次回の集まる日も7月26日と決まっており、この委員会で残った時間は限られている。9月の定例会中は他の動きはできない。活動できる期間は限られているので集中してやりたい。

小林

この6項目で委員長中心に進めていただきたいと思う。1点目に民間を含めた新たな財源と出たので、何か素晴らしい財源が出てくるとよいという期待がある。5番目のバリアフリー化ということだが、私たちがなかなか気づかないところがあると思うので、当事者の方々、それに携わっている仕事の方の意見も聞いて、更に現実的に反映されることを希望する。

渡辺

先ほど善波議員から指摘があつて、今回は大まかな方向性で提言書を出すということだが、これから町の方からももう少し細かいところが示されてくると、議会からも次の提言とかもう少しレベルが違うところを出すと思うが、今総務建設経済常任委員会で取り組んでいるが、議会全体として意見を集約できるのかとか必ずそういう指摘が出てくると思うので、今日はそれは議題に入っていないと思う。9月議会に向けた中で一度そのへんも全体でどのように意見集約していくのか話し合う必要がある。

委員長

疑問に思うところですね。議長も同席していただいているので議会全体の動きをしっかりと見ていただくのは議長の仕事だと思うので、行政側との間に立って代表としてどのように進めていったらよいのか、責任をもってやっていただけるとありがたいと思う。我々も協力していくのでよろしくお願いします。県の代表としてお忙しいようだが、うちの議会のこともしっかり進めていただき、議長自身が動けない場合はうちの委員会に副議長がいらっしゃるので、そのへんも協力して進めていただけたらありがたい。渡辺委員から今話があつたが、今回の提言書については明日全協で諮った後、どういう動きにするのか事務局から伝える。

局長

明日全協があるので協議事項として議題に上げさせていただく。そこで報告して、全議員の意見をいただき承認が得られれば、執行者側へ提言というかたちで提出していただければと思う。

委員長

明日中にお渡しするか。

局長 相手方があるので調整して時間が合えば明日以降に正副委員長、議長も含めて提出していただければと思う。

委員長 提出する日は今日の時点では確認できていないが進めていく。25 日以降ということだが 26 日に集まるので 26 日の可能性がある。町長のご都合があると思うが。

局長 終わってすぐ出せばよいが。

委員長 そのようなかたちだがよいか。

(「はい」との声あり。)

委員長 それでは明日の全協でもまたよろしく願いいたします。これで総務建設経済常任委員会を終了する。

閉会 15 時 17 分